

つくば学園ロータリークラブ



9月7日(木)例会報告

増山会長 月例挨拶

9月例会ご挨拶

会長 増山 栄

昨日は、日本中が秋篠宮家男子誕生の話題で持ちきりでしたが、まことに喜ばしいことでございます。

さて、来週はいよいよガバナー公式訪問でございます。お若いガバナーでございますがロータリーの基本理念をしっかりと身につけられた立派なガバナーでございます。きっと、よきアドバイスがいただけるものとご期待いたしております。

また、本日は、新世代月間ということもあります。当クラブからは染谷会員が地区の新世代統括委員長として活躍されております。本日は卓話をお願いしておりましたがどうしても日程の調整がつかせませんでしたので、急遽、下村新世代委員長に卓話をお願いしました。

昨今の青少年を取りまく環境、青少年の関係する事件は目を覆うものがあまりにも多く、あらためて新世代に対するロータリーとしての係わり合いの重要性が問われていると思います。

ビル・ボイドRI会長の基本方針のひとつであります「ロータリー家族」とは、そのような意味にも解釈できるのではと思います。

9月10日には豊里公民館において「アクトの日」が開催されます。会員の皆様には是非ご参加をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。



ポールハリス・フェロー

柴原 浩 会員

柴原浩会員が二度目のポールハリス・フェローとなりました。



「新世代奉仕月間に因んで」卓話

下村 正 会員

新世代奉仕委員長の下村正会員より、9月10日（日）に行われる「アクトの日」についての説明がありました。

また、今後のロータアクトクラブについての意見交換が交わされました。

4頁に
「アクトの日」の
レポートが有ります。



ニコニコBOX

安藤 栄敏	栄えあるニコニコ大賞をいただきましてありがとうございました。 突然の出来事で嬉しかったです。何より喜んでくれたのは家内です。『せっかくだからワイングラスをもっと揃えられるように、これからも頑張ってくださいね!!』とハッパをかけられてしまいました。
篠田 敏夫	妻の誕生祝いをありがとうございました。おかげさまで、あらたまって今年は『おめでとう』と誕生祝いをすることができました。よいきっかけをありがとうございました。
柴原 浩	ポールハリスフェロー第2回目戴きました。思いがけずの賞で、ビックリしました。ありがとうございました。
堀越 雄二	飛行船ツェッペリンカレー（カレーによる町おこし）に続き、新商品の開発による食の町おこし事業を行ってきましたが、やっと先日『日本一の花火競技会』の名物品として『花火弁当』が出来上がりました。昨日3大新聞に取り上げられ、まあまあスタートが出来ました。会員の皆様もよろしくお祈りします。

本日の合計	¥28,000-
本年度累計	¥268,000-

出席率

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	出席率
64名	43名	19名	3名	2名	69.35%

「アクトの日」レポート

新世代奉仕委員会

下村 正 委員長

9月10日(日)豊里公民館において、ローターアクト地区行事として「アクトの日」、筑波愛児園の子供たちと職業体験学習及び交流会が開催されました。つくば学園ローターアクトがホストクラブとなり、企画立案がなされ実施の運びとなりました。

竹林会長より、「愛児園の子供たちに職業体験をさせてあげたい」と、相談を受けたときは、はじめは企画にとまどいしましたが、会長の熱心な言葉に、じゃー丁やってみるかといつも軽いノリで引き受けてしまい多少後悔しています。

早速、自分なりに進行と方法を考え、ロータリーメンバーに協力要請の下話と根回しを行い、当日を迎えましたが、まさか、ガバナー・地区委員長と関係ロータリアンが多数来訪するとは思っても無く驚いてしまいました。

愛児園の子供たちが小学生10人、その他のアクトクラブ、来客を含め総数50人のにぎやかな会合になり式典が始まり、職業体験の時間になり、綿引会員には美容師を2人講師をして、子供たちに髪型のセットや仕事の内容を説明いただき、じかに髪をセットし喜ばれました、増山会長には看護師さん、本多会員には看護婦さんをお願いし、血圧測定・聴診器を使い、医療と介護の仕事が理解できたとおもわれます。斉藤会員には、子供には少し難しかったかも知れませんが、システムエンジニアとして、デジカメとパソコンを使い子供たちに喜ばれました。佐藤会員は司法書士として、日常ありえる事件を、寸劇として計画し、アクトの協力も交えて面白い芝居として子供たちにアピールしました、さすがだと思います。東郷会員には、実際に犬を会場に運びいれ、調教師の仕事のアピール、犬の従順な行動一つ一つに拍手があり、子供たちに大変な評判でした。

私は、測量関係の堅い話で、機械を使いごまかそうとしましたが、子供たちの興味もいまひとつで企画に反省しています。

とにかく、みんなの協力で愛児園の子供たちにそれなりに、職業体験をアピールできたと思います。

ほんとうに、クラブの皆さんご協力ありがとうございました、涙が出るくらいうれしかったです。



第2820地区ガバナー 佐藤 衛様





美容師の仕事を説明しています



システムエンジニア



看護師さんから聴診器の使い方を教わっている子供達



司法書士の寸劇をしています



大がかりな測定の器械を搬入



操作の説明を聞いている子供達



子供達に大人気だった調教師の仕事



一仕事終わってほっと一息のロータリアン

モンゴル訪問の旅 その2

東郷 治久会員

東郷会員の娘さんより、「モンゴル訪問の旅 第二弾」が送られてきました。

〔モンゴルの美しさ〕

モンゴルの美しさは人と馬が一体になって草原を走る姿だと思う。馬も人も健康的で、生き生きしていて、躍動感であふれていて、その姿を見ているだけでエネルギーに圧倒されてしまう。彼らにとってはきっと、どこに向かっているかはそんなに大きな問題ではなく、ただただ走ることが幸せなのかもしれない、そう思うと、その幸福感がこちらにも伝わってくるような気がした。今回は日中は33度になった日もあったけれど、夜になると急に気温が下がって10度以下にもなり、モンゴルの自然の厳しさをほんの少しだけ垣間みることができた。冬にはマイナス50度にもなるそうで、そんな気温は想像もつかないが、モンゴルの自然は馬にも人にも、羊やらくだにも平等に厳しい。そんな圧倒的に大きくて厳しい自然のなかで、人と馬が信頼し合っていて、それが草原のそこかしこで当然の姿としてそこにあるのがとってもまぶしく感じられた。人間と馬、羊とヤギ、親と子、互いが互いをサポートしあって生きているという事実。広い緑の草原で、一頭の牛が悠々としっぽをふって、ゆっくり草を食べている光景。起きている間中ずっと草を食べ続け、ときどき気まぐれに鳴いてみせるヤギや羊。左右に揺れながらでないとも真っすぐ走ることができないのに、行儀よく足をたたんですわってみせるラクダ。どうせ人間はみんな一人で生まれて一人で死んでいくのだといったような、拗ねた言葉が色あせて感じられるほど、幸せな光景だった。素敵だった。ウランバートルに住む人も草原のゲルに住む人も芯が通っていて、子供たちも



(7 ページに続く)

(6 ページから続く)

ずっと自立している子が多いように感じられた。自分が守ってもらうだけでなく、自然と家の仕事を手伝ったり家族をサポートしていて、感心することばかりだった。彼らは本当に大切なものをよく知っていると思う。家畜とゲルと家族とで、身軽に遊牧をする姿には「潔さ」を感じる。あれもこれもと欲がでてきて大切なものを見失いそうになったときにモンゴルを訪ればきっと目が覚めるのではないかと思う。

[モンゴルの食事]

国全体が内陸に属しているからなのか、モンゴル料理は肉料理が中心である。今回モンゴルを訪れるまでは、モンゴル人と日本人は外見も体格もよく似ているのに、食文化がまったく違うことが少しばかり謎であった。しかし実際に訪れてみると、羊の肉や馬乳酒など、昼の暑さにも夜の寒さにも負けない体力をつけるには最適なもののばかりで、食べながらなるほどなあと思ったのだった。特に脂ののった羊の肉と強いお酒との相性は抜群で、これならモンゴル人男性の食欲は相当なものだろうと思った。朝青龍や白鳳が強さの理由がわかったような気がした。



前回掲載した古本会員の「モンゴル訪問の旅」は、
2820地区ホームページ(<http://www.ri2820.com/>)上でもご覧になれます。

早々、ご覧になられた「日立港ロータリークラブ」会長エレクトの伊藤吉宣様より資料感想を頂きました。
ありがとうございました。

プログラム 予告

- 9月14日(木) ガバナー公式訪問 2820地区ガバナー 佐藤 衛 様
クラブ協議会(役員・理事・委員長・新入会員出席)
- 9月21日(木) 招待卓話 UR都市機構 つくば開発事務所所長 吉本 祐二 様
- 9月28日(木) 新入会員卓話「ゼロ金利解除!今後の金融と経済動向」 増山 弘 会員
- 10月 5日(木) 会長挨拶 増山 栄 会長
「米山月間に因んで」 米山奨学会委員長 綿引 信之 会員
理事会 オークラ3F『ヴィーナス』の間 AM11:00~
- 10月12日(木) (移動例会)
岡村製作所(桜テクノパーク豊里)見学
職業奉仕会委員長 皆葉 真治 会員

■編集後記■

朝夕聞こえた蝉の音がいつの間にか消え、こおろぎ達の虫の音に変わった。つい先日も真夏の様な暑さだったはずだが、数日続いた涼しさでそれを忘れてしまう。人の感覚や記憶は、心地よさが続くと辛さを忘れるように作られているのかも知れない。しかし振り返ればこの夏は、記録的な大雨で被害を被った地域がいくつもあった。「天災は忘れた頃にやってくる」と良く言われているが、家が流され家族を失った被災地の方々は、とても忘れる事など出来ないだろう。週間予報によると暫くの間、曇りや雨の日が続く。夏とは、長い長い梅雨の晴れ間なのかも知れない。台風を本格的に迎える季節に当たって心を引き締めて備えをしたい。

クラブ会報委員 齊藤 修一

例会日 木曜日 12:30~13:30

例会場 「オークラフロンティアつくば」 つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6 つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@axel.ocn.ne.jp

